

こんにちは、早いものでもう今年も残りわずかとなってきましたね。

9月以降都跡公民館では時間を取り戻すかのように、月平均10件の主催講座を実施し、自主グループのみなさんも、ほぼ以前と同じように活発な活動を再開されています。しかし、今また新型コロナウイルスの感染者が増加中。ワクチンや薬も未だ開発されていない中で、いくら感染予防対策を講じていても、正直怖いのです。公民館には、赤ちゃんから、感染すると重症化リスクの高い高齢者のみなさんまで、幅広い年齢のたくさんの方が集まるのですから「もしクラスターを発生させてしまったら…」と思うものすごく不安です。それでも、みなさんに公民館に来てほしい！公民館で集い、色んな出会いや、学ぶ楽しさを感じてほしいと思います。伝えたいことも、知ってほしいこともたくさんあります。一人じゃない、共に喜び、時には共に悲しみ、同じ時代を生きていることを感じてほしいのです。そんな思いをこめながら講座を実施していますが、開催することができるのは、公民館を大切に思ってくださっているたくさんの方のみなさんのおかげです。みなさんが感染予防対策に努めてくださっていることや「来てよかった。」「また次も楽しみにしている。」と言うあたたかいお言葉が、私たち公民館職員の背中を押してくださっています。本当に嬉しく、ありがたいです。



ところで話は変わりますが、NHK朝の連続テレビ小説「エール」をご覧になっていましたか？音楽をこよなく愛した作曲家の古関裕而さん夫妻の物語で、その中で『音楽は、人に喜びをもたらす幸せにする。』と言われている場面がありました。思えばこの一年、今までに経験したことのない不安なことだらけでしたが、たくさんの人と音楽に励まされてきました。なかでも、長い臨時休館を終え、またみなさんに会えて、一緒に話し歌うことができたことは私にとってこの上ない喜びでした。そして今年ほど、みなさんとの出会いとつながりをありがたく感じた年はありません。

公民館も音楽と同じように、みなさんに喜びをもたらす幸せにすることができるよう、これからも精進していきたいと思っています。引き続き、令和3年もよろしく申し上げます。(大谷華代子)

講座案内



★感染予防対策を講じた上で開催します。
また感染拡大状況によっては、中止・延期になる場合があります。

都跡で望む山焼き

令和3年
1月23日(土)

山焼きの日は、都跡公民館に集合！

美しく若草山を眺望できる、都跡公民館ならではの企画をお楽しみください！

★民俗文化講演会 *要申込*

演題「火と疫病」

- 講師 奈良民俗文化研究所代表 鹿谷 勲さん
- 時間 14時～15時30分
- 会場 2階大会議室
- 対象・定員 35人 ※在学・在勤可
- しめきり 1月8日必着 ※申込多数の場合抽選



★山焼き鑑賞会

自由入場

- 時間 18時～19時
- 会場 2階大会議室
- 対象・定員 どなたでもお越しいただけます。
※小学生以下は、保護者同伴
※感染予防の為、20人程度の人数制限を行います。
- ★その他 自主グループ紹介展示等も計画中！



申込方法

- ①奈良市生涯学習財団ホームページ <http://manabunara.jp> より参加申込フォーム
- ②往復はがきに講座名「都跡で望む山焼き・民俗文化講演会」、住所、氏名、年齢、電話番号を記載の上、都跡公民館〔〒630-8032 奈良市五条町 204-1〕まで郵送。
その他、FAX可〔FAX34-5954〕(FAX受信可能な方)。窓口でのお申込みの際は、はがき(63円)をお持ちください。



奈良市生涯学習支援サイト <http://manabunara.jp>

「公民館だよりバックナンバー」など都跡公民館のページを見てね！

裏面に続く

「空海」の都跡の宝



今回は、9月号、10月号に連載していましたが、真如親王のお話の3回目です。皇子を退き、出家された真如親王の業績について、詳しくは「まきま」よう。

『真如親王 大仏様を修復する』

真如親王が、出家されたのが東大寺です。皆さん、東大寺と言えば大仏様と世界一の木造建築の大仏殿。この大仏様と大仏殿は何度か被害に遭い、その都度修復がなされていることはご存知かと思えます。

その大仏様を最初に修理されたのが「真如親王」であったことをご存知でしょうか。大仏様は七五六年に完成されましたが、その後平安時代の初め、七八六年頃には大仏様に亀裂が入り、大仏様の頭が傾いてしまいました。その時は後ろに土で小山を作り、支えていたといいます。この状態に追い打ちをかけたのが再三襲った地震です。大仏様が座っておられる台座は沈み、大仏様は傾き、左手が抜け落ち、八五五年ついに頭部が落ちてしまったのです。

この大仏様の修理役に任命されたのが「真如親王」です。親王は創建された聖武天皇の「一本一草」の精神を継いで、「新しく造ることはたやすい、しかし壊れたものを修理することこそ大事だ」と、およそ七年の歳月をかけて修復を行い、八六一年に完成させました。

この意志は次の鎌倉修理の重源上人、江戸修理の公慶上人にも引き継がれています。

『空海との出会い』

東大寺での親王の話で忘れられないのが「空海」との出会いです。親王は、教学に熱心で、当時南都の中心教学三論宗・法相宗を学ぶと同時に、八二五年には空海の弟子となり真言密教を学び、中国四国地方の山岳信仰に励んでいるのです。

のちの記録を見ると、空海の弟子八人の中の一人に挙げられた人として真如親王があります。後の話になりますが、親王が中国に渡ろうとしたのも空海の教えに引かれてであったのかもしれない。

（溝邊）



【信貴山縁起絵巻 尼君巻】
創建当初の大仏殿が描かれています。大仏様のお顔が今と少し違いますね。
(写真の出典 上：図録「特別展信貴山縁起絵巻」 左：「名刹歳時記東大寺物語」)

一月号は真如親王から離れて、薬師寺と十三の神のお話です。



◆図書紹介◆ ※公民館図書室の本です。

「おんまつり」 <月刊たくさんのふしぎ>

(文/岩城範枝 絵/小西英子 出版/福音館書店)

奈良県で一番大きなお祭「春日若宮おん祭」のことが、とてもよくわかる絵本です。

今年のおんまつりは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小されるそうです。だからこそ、行けなくてもこの本を読んで思いを馳せたい一冊です。



◇休館日のご案内◇

年末年始の 12/27 (日) ~ 1/5 (火) は、休館日となり、門が閉まっています。ペットボトル・空き缶・発泡トレイのリサイクルごみの持ち込みはできません。くれぐれもご注意ください。よう、ご協力お願いいたします。



※公民館にお越しの際は、検温(37.5度以下)および体調チェックの上、マスクを着用し、上靴、水分補給用飲み物持参でお願いします。体調がすぐれない場合のご来館はご遠慮ください。

◇公民館 12月の行事予定◇

※感染症の発生、拡大状況によっては、中止・延期になる場合があります。

- 10日 みあと高齢者学級⑤
- 13日 みあときつずチャレンジ隊④
- 16日 みあと子育てサロン♪にこにこ広場♪
10:00~12:00 ※申込不要、人数制限有
移動図書館 14:00~14:45
- 19日 なかよし文庫 10:00~15:30
都跡健康体操 10:15~11:15※人数制限有
de 愛♪みあとサロン(映画)13:30~※要申込
- 22日 みあと子育てサロン★ほのぼののクリスマス
10:00~12:00 ※申込不要、人数制限有
※12/5と12/6は、大掃除・ワックスがけのため、ご利用いただけません。
※年末年始の休業日 12/27~1/5



●集中申請について

年末年始の休業に伴い、1/23 から 2/2 までの使用申請は、12月26日に行います。